

「藻類・水圏微生物の機能解明と制御によるバイオエネルギー創成のための 基盤技術の創出」領域 CREST・さががけ H24研究提案募集



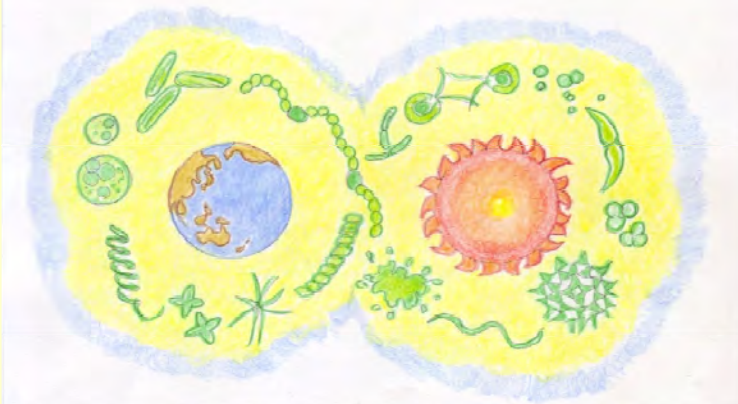
研究総括 松永 是 (東京農工大学 学長)

研究領域の概要

本研究領域は、藻類・水圏微生物を利用したバイオエネルギー生産のための基盤技術創出を目的とします。藻類・水圏微生物には、高い脂質・糖類蓄積能力や多様な炭化水素の産生能力、高い増殖能力を持つものがあることに着目し、これらのポテンシャルを活かした、バイオエネルギー創成のための革新的な基盤技術の創出を目指します。

具体的には、近年急速に発展したゲノミクス・プロテオミクス・メタボロミクス・細胞解析技術等を含む先端科学も活用し、藻類・水圏微生物の持つバイオエネルギーの生産等に有効な生理機能や代謝機構の解明を進めるとともに、それらを制御することによりエネルギー生産効率を向上させるための研究を対象とします。さらに、バイオエネルギー生産に付随する有用物質生産や水質浄化等に資する多様な技術の創出に関する研究も含まれます。

将来のバイオエネルギー創成につながる革新的技術の実現に向けて、生物系、化学系、工学系などの幅広い分野から新たな発想で挑戦する研究を対象とします。



領域イメージ図【日原由香子・さががけ研究者提供】

総括メッセージ

本研究領域ではCREST(チーム型)とさががけ(個人型)で公募型研究を推進しています。

公募の最終年度となる平成24年度は、将来のバイオエネルギー創成技術の実現に向けて、多様な要素の内、海外でも研究が進展しつつあることを踏まえた上で、今までの採択課題には欠けている分野の提案、或いは連携強化のために必要な分野などから、具体的には下記のような提案が加えられていくことを期待します。

◆CREST◆

- 藻類等の成長制御や代謝機構の特徴を活かした実用化を進める上で必要となる基盤技術
- 生体残渣や副生成物などの効果的な活用のための基盤技術の構築に係る分野
- 民間など今後の実証展開を念頭に置いたチーム構成にも配慮した、各分野の研究手法に精通したグループの協働による画期的な基盤技術を実現する提案

◆さががけ◆

- 基礎的段階でのボトルネックの解決に資する提案、ブレイクスルーが生まれれば藻類等にとどまらず関連研究にも波及効果が期待できる提案
- 光の有効利用、バイオセンサー、リサイクルプロセスなど、革新的バイオリアクターやその確立に繋がる提案
- バイオエネルギー生産の工学的プロセスにおける工程設計や処理技術など実用化に繋げるための提案
- 本領域の主旨に賛同して新たにバイオエネルギー創成研究に参入を志す提案

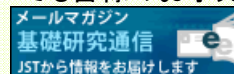
領域HP : <http://www.bioenergy.jst.go.jp/>

「藻類バイオエネルギー」領域執務室

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16 東京農工大学 13号館内

Email: wake@bioenergy.jst.go.jp

- 平成24年度の募集開始は3月下旬以降を予定しています。
- 【参考URL】 <http://www.senryaku.jst.go.jp/teian.html>
- CREST・さががけの公募情報は、メールマガジン「JST基礎研究通信」でも皆様のお手元に配信いたします。この機会にぜひご登録願います。



<http://www.jst.go.jp/melmaga.html>